

H27 アクションプランシート 事業 No.1

①事業の基礎情報

事業名	情報発信パワーアップ事業			担当部・グループ名	企画部 総合政策グループ			
実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度			担当 GL 氏名	木村 忠好			
新規・継続の別	継続事業			電話番号(内線)	52-1111(内線 352)			
総計画(基本計画)体系	個別目標	(1)まちへの想いを育み、未来を切り開くチカラを高めます			款	2款 総務費		
	こんなことに取り組みます	市民と行政がお互いにコミュニケーションをとり、市政運営やまちづくりに関する情報発信・情報交換を活発に行います。			項	1項 総務管理費		
	みんなで目指すまちづくり	いつまでも高浜市に住み続けたいと思っている人の割合			目	8目 広報広聴活動費		
	指標名	現状値(H25)	79	実績値(H26)	実績値(H27)	実績値(H28)	目標値(H29)	85

②事業の概要

	何を・どうした(内容) ※箇条書きで簡潔に記載してください。	いつ
これまでの取組み	◆「広報たかはま」1日号表紙・裏表紙のフルカラー化、15日号の全2色刷り化の実現など、紙面の魅力向上を図った。	H26.4
	◆「広報たかはま」毎月1日号に巻頭特集ページを設け、関係市民等に取材しながら、地域の問題を掲載した。また、毎号裏表紙に「撮っておきのたかはま」として、高浜市の自慢・魅力を紹介する記事を連載した。	H26.4
	◆部局ごとの重点事業を公表するパンフレット「〇〇部長の実行宣言」を作成し、各まちづくり協議会で周知すると共に、公共施設に設置した。	H26.7
	◆市公式ホームページのトップページに市内の出来事「最近のまちなかニュース」の写真紹介を始めた。「まちの行事カレンダー」を閲覧できるようにした。	H26.5 H26.8
	◆市公式フェイスブックを開設した。	H26.9
	◆広報たかはま特別号「大家族たかはま しあわせ まちづくり」を発行した。	H26.12
	◆「〇〇部長の実行宣言」今年度の振り返り&来年度のアクション(案)を作成し、ホームページで公表した。	H27.3
これまでの取組みから 見えてきた課題 ・ 事業の必要性和 実施の背景	◇まちの目指す姿やまちづくりの課題等を共有し、市政運営・まちづくりに対する関心・納得感を高めるためには、“自分ごと”として考えさせるような記事の作成や機会の提供など、様々な手法により、積極的、かつ、わかりやすく情報発信することが重要である。 ◇まちに対する愛着・誇りを高めていくには、まちの魅力を積極的に発信することが大切である。 ◇まちづくりに関わる市民を増やしていくためには、市民と市民、市民と行政が向き合い、お互いに情報を活発に交換しあう「キャッチボール型」の情報発信・情報共有を強化する必要がある。	
目的 (何をどうするために)	★市政運営やまちづくりに対する関心・理解、満足感・納得感を高める。 ★まちへの愛着・誇りを高める。 ★まちの目指す姿やまちづくりの課題等を知り、まちづくりに主体的に関わる市民を増やす。 ★市政運営の透明性を高め、説明責任を果たす。	
対象 (誰・何を対象に)	市民	対象の数量 46,373人
最終目標 (どのような状態を目指すのか 最終的に何がどうなれば達成か)	☆行政は、様々な手法により、情報の受け手である市民を意識して、市政やまちづくりに関する情報発信・情報交換を積極的に行い、わかりやすく市政の姿等をお伝えしている。 ☆市政を身近に感じる市民が増え、市政に対する関心・理解、満足感・納得感が高まっている。 ☆まちへの愛着・誇りが高まり、まちのことを「自分事」として考える市民が増えている。 ☆まちづくりの課題・目標が共有され、まちづくりに積極的に関わろうとする市民が増えている。	
備考		

③事業の工程表

事業年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
事業計画	広報たかはま HP・新メデイ 対応 事業推進の 決意公表 情報共有の アクション	市民参加ページの創設 特別号の企画・取材・編集 発行 まちの魅力、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」の編集・発信 フェイスブック立ち上げ準備 運営開始 HP アクセス等の解析、調査・研究 検証 「〇〇部長の実行宣言」を部局ごとに公表 H26 振り返り作成 HP等で発信 「月間行事カレンダー」の作成・共有 まちづくりトーク&トークの実施	市民参加ページの充実 特別号の企画・取材・編集 発行 まちの魅力、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」の編集・発信 HP,FB コンテンツの充実 検証 「〇〇部長の実行宣言」を部局ごとに公表 H27 振り返り作成 広報・HP等で発信 「月間行事カレンダー」の作成・発信 まちづくりトーク&トークの実施	市民参加ページの充実 特別号の企画・取材・編集 発行 まちの魅力、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」の編集・発信 HP,FB コンテンツの充実 検証 「〇〇部長の実行宣言」を部局ごとに公表 H28 振り返り作成 広報・HP等で発信 「月間行事カレンダー」の作成・発信 まちづくりトーク&トークの実施	市民参加ページの充実 特別号の企画・取材・編集 発行 まちの魅力、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」の編集・発信 HP,FB コンテンツの充実 検証 「〇〇部長の実行宣言」を部局ごとに公表 H29 振り返り作成 広報・HP等で発信 「月間行事カレンダー」の作成・発信 まちづくりトーク&トークの実施

平成 27 年度のアクション (今年度は何をするのか?) ※箇条書きで簡潔に記載してください。

いつまでに (期限)	何を・どうする (内容)
H27.4	◆各 G の広報主任者と協議しながら特集計画を立案し、計画的・戦略的に市政を発信する。
H27.4	◆「〇〇部長の実行宣言」平成 27 年度版を発行し、公表する。
H27.4	◆「月間行事カレンダー」を市民・行政双方で活用できるように見直しをする。
H27.12	◆高浜市の 1 年間の動き・話題・逸話等を集約した「広報たかはま」特別号を市民とともに企画・取材し、発行する。
通年	◆ホームページ・フェイスブックによる市民への情報提供の効果を常に確認し見直しを行う。

④事業にかかる事業費概要

事業年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (当初)	平成 28 年度 (見込)	平成 29 年度 (見込)
事業費総額(千円)	12,304	11,774	11,901	11,774
財源内訳	一般財源	11,579	11,074	11,201
	特定財源			
	国・県支出金	—	—	—
	その他	725	700	700
補助事業・単独事業の別	単独事業	単独事業	単独事業	単独事業

⑤事業にかかる事業費積算基礎

平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> 普通旅費 6 千円 消耗品費 452 千円 燃料費 48 千円 印刷製本費 8,369 千円 修繕料 121 千円 	<ul style="list-style-type: none"> 広告料 178 千円 自動車損害保険料 18 千円 広報配布委託料 772 千円 広報原稿準備業務委託料 1,741 千円 	<ul style="list-style-type: none"> 録音編集装置使用料 6 千円 自動車借上料 22 千円 公共施設会場使用料 9 千円 日本広報協会負担金 24 千円 自動車重量税 8 千円
特記事項 (実施期間を通じて)	平成 28 年度航空写真撮影委託料 127 千円		

